

2. 指標設定

成果指標	指標名	情報公開による開かれた議会運営	目標年度	—	指標の設定理由			
	数値	—			情報公開を積極的に行うことで市民参加による開かれた議会運営を目指す			
活動指標	指標	a	広報紙の発行回数	b	会議録の閲覧件数	c	ホームページの更新回数	d
	数値	目標	4回	目標	3,600件	目標	18回	目標

3. 実績（上段・実績／下段・達成率）

成果指標名	単位	H24	H25	H26
情報公開による開かれた議会運営		—	—	—
		—	—	—

活動指標名	単位	H24	H25	H26
a 広報紙の発行回数	回	4回 100.0%	5回 125.0%	4回 100.0%
b 会議録の閲覧件数	%	3,756件 104.3%	2,722件 75.6%	2,205件 61.3%
c ホームページの更新回数	回	85回 472.2%	113回 627.8%	123回 683.3%
d		—	—	—

4. 課題と対応

課題
各年齢層を通じ多くの市民が議会に関心を持ち、市政への参加を促すことが重要となる。
対応（改善点等）
議会広報紙や議会ホームページの内容の充実、ケーブルテレビによる議会中継の拡大等により、広く市民に議会情報を発信している、併せて議会報告会や常任委員会ごとの意見交換会等を行うことで議会活動への市民参加の確保に努めている。

5. 事業費・・・H24～H26（決算額）、H27（予算現額）

決算額（千円）		H24	H25	H26	H27
うち経常経費		179,682	166,844	166,952	185,414
財源内訳	国費				
	県費				
	市債				
	その他				
	一般財源	179,682	166,844	166,952	185,414
うち経常		179,682	166,844	166,952	185,414
事業費に係る人件費		25,763	26,153	22,178	17,840
事業費に係る人役		6.00	6.00	5.00	4.00

6. H28年度予算の方向性

方向性
前年並
理由
議会運営上の必要な予算を計上するため

7. 担当課による分析

着眼点	分析	分析根拠
① 事業の必要性	必要性の再確認	3 住民を代表する議決機関として係る業務を行うため。
② 行政の関与性	責任領域の精査	3 二元代表制の下、議会事務局の事務事業を通じ円滑な議会運営を図る責任を負うため。
③ 手段の妥当性	活動指標の分析	3 情報公開の手段として適切なものであり、今後もより充実した内容が求められるため。
④ 事業の有効性	成果指標の判断	3 開かれた議会とするためには、有効性が高いと判断されるため。

8. 内部評価委員会評価（委員会評価）

事業の方向性	評価内容
継続	引き続き、議会だよりやCATVを活用し情報発信に努めること。